

ダイズの種まき、丁寧に



矢鳥生子支部長(左)の指導でダイズの種をまく園児＝高山市久々野町無数河、久々野保育園

高山市久々野町無数河の久々野保育園の年長児33人が19日、同園の畑にダイズの種をまいた。

ダイズの栽培、加工体験を通して食文化や農業に理解を深めてもらおうと、J A岐阜中央会と県J A女性連絡協議会が進める「まめなかな運動」の一環。同町では毎年、J Aひだ女性

久々野保育園児が挑戦

連絡協議会久々野支部の指導で、同園の年長児と久々野小学校の3年生がダイズを育てている。

園児たちは、矢鳥生子支部長らに教わりながら、畝の穴にダイズを3粒ずつまいた後、水を与えた。

秋に収穫した後、大豆ドーナツを作る。
(松久高利)